

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 大社

作成日: 平成 24年 9月 6日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化し介護サービスだけでは対応できない時もあり、本人、家族、医師との話し合いの中で調整しているが介護サービスだけでは十分な安心感を与えることができないケースがある。	重度化した場合や終末期を安心して生活ができるように、本人、家族、医師と話し合い、よりよい生活が送れるように支援ができる。	これまで通り、本人・家族と話し合いを行い、事業所ができることを十分に説明し、医療、看護と連携を密に図り、本人、家族が望む生活ができるように情報提供等をきめ細かく行う。	12ヶ月
2	4	運営推進会議で議題になった、津波などを想定した災害時の避難場所が決まっていない。避難の方法等も課題としてある。	津波等の災害時の対応について、具体的な方法を検討していきたい。	行政、地域住民の意見が伺えるミーティング等に参加し、避難場所、方法等を検討していきたい。	12ヶ月
3	14	同業者との交流が少ないので、ネットワークづくりや相互訪問等の活動を通じて、よりよいサービスの向上に努めなければならない。	ネットワークを通じて、他事業所の訪問の機会を増やし、よりよいサービスが提供できる。	介護事業者、地域住民とできるだけ関係づくりをし、相互訪問等に繋げる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。